SAJ 活動 pickup

2021 年 1 月～2021 年 6 月

一般社団法人ソフトウェア協会

SAJ 活動 pickup

2021 年 1 月～2021 年 6 月

2021 年 1 月から 2021 年 6 月までに行った主な活動を pickup してご紹介します。

本誌では、委員会・研究会活動等のなかで、企画・実施したもの、調査・研究を行ったものなどを中心に、事務局の各担当がとりまとめを行い掲載しています。なお、委員会・研究会活動の経過内容等については割愛していますが、ご興味・ご関心を持たれた活動がありましたら、ぜひご参画ください。

また、この度 2021 年 7 月 1 日に、コンピュータという名称に限らずすべてのソフトウェアを対象とし、デジタル社会を推進するという意味を込め、「ソフトウェア協会（略称、SAJ）」に協会名称を変更いたしました。あわせて、弊協会は新たなビジョン・ミッションなどを策定し、これからの日本のデジタル社会推進に貢献するとともに、日本のソフトウェア産業の向上に寄与することを目指していきますので、全国の会員企業の皆様には、改めて、ぜひ、ご参画くださいますよう宜しくお願い致します。

内容

協会名変更について 2
YOUTUBE チャンネル開設 3
SOFTWARE ISAC の紹介と最近のサイバー攻撃について 4
政策提言・意見交換 5
イベント 5
ビジネスマッチング 7
情報提供セミナー・説明会 9
今後開催予定セミナーのご案内 32
ニュースリリース 34
実施事業 35
ご案内 37

弊協会は、2021 年 7 月 1 日にコンピュータという名称に限らずすべてのソフトウェアを対象とし、デジタル社会を推進するという意味を込め、「ソフトウェア協会（略称、SAJ）」に協会名称を変更いたしました。あわせて、新たなビジョン・ミッションなどを策定し、これからの日本のデジタル社会推進に貢献するとともに、日本のソフトウェア産業の向上に寄与することを目指していきます。

今後も、より一層みなさまのお役に立てるよう取り組んでまいりますので、引き続きご愛顧を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

●新たなビジョン・ミッションなどについて

ビジョン　：「ソフトウェア（国）の未来を創る」
ミッション：「ソフトウェアに関わるすべての組織（チーム）・人をサポートする」
メッセージ：「～Software Everywhere～すべてはソフトウェアで動く、これからのデジタル社会へ」

「協会名称変更記念パーティ」について

協会名称の変更を記念し、2021 年 10 月 11 日（デジタルの日）に、パーティを開催する予定です。9 月上旬に、Web にて詳細をご案内する予定です。

・日時　2021 年 10 月 11 日（月）17:00～19:00
・場所　帝国ホテル　東京

「ソフトウェア協会（略称、SAJ）」への協会名称変更に関するニュースリリース
https://www.saj.or.jp/NEWS/pr/210609_saj.html

ソフトウェア協会 YouTube チャンネル

弊協会は、各種の情報発信の場として、YouTube 公式チャンネルを開設しています。チャンネルでは、協会の会長や副会長からのメッセージや、IT やソフトウェア業界にまつわる各種映像を公開しています。ぜひご覧ください。

●公開動画（2021 年 8 月 1 日現在）

・新年特別談話

－「日本のデジタル社会の未来～IT・ソフトウェア業界の雄が語る DX、デジタル庁はどうなる？！～」

荻原会長、水谷筆頭副会頭、田中副会長

－「副会長インタビュー」青野副会長、伊藤副会長、杉本副会長、豊田副会長

・「本格的な導入が進む国内の AI ビジネス／ソフトウェア開発での効果的な活用とは？

～ディープラーニングの技術の進化～」東京大学大学院の松尾豊教授、荻原会長、豊田副会長、高村主査、齋藤フェロー

・「エクスポネンシャル思考による新価値想像」齋藤フェロー

・「協会の活動を知ろう・利用しよう～2021 年度活動方針と 2020 年度研究会活動報告～」

・萩原理事と襟川理事が動画で分かりやすく解説！

－「Part1.Software ISAC の紹介と最近のサイバー攻撃について」 －「Part 2　サイバー攻撃への備え」

－「Part3.コミュニティが組織と人を育てる」 －「Part4　フリートーク」

・「地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）を考える」地域 IoT 推進委員会メンバー各位

・「団体名称変更記者説明会」荻原会長、水谷筆頭副会頭、田中副会長

・「就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業の研修講座を受講後に就職した卒業生の声」

●SAJ の YouTube 公式チャンネル URL・QR コード

https://www.youtube.com/channel/UCf0nZvRWX8g3CEKGuZDdVOg

ぜひ、チャンネル登録をお願いします！

萩原理事と襟川理事が YouTube 動画で分かりやすく解説！

「Software ISAC の紹介と最近のサイバー攻撃について」

https://www.youtube.com/channel/UCf0nZvRWX8g3CEKGuZDdVOg

SAJ 公式 YouTube で４本まとめて掲載中！

- Part１　Software ISAC の紹介と最近のサイバー攻撃について(約 22 分)
- Part2　サイバー攻撃への備え(約 13 分)
- Part3　コミュニティが組織と人を育てる(約 9 分)
- Part4　フリートーク(約 9 分)

日本のソフトウェアの安全のために
https://www.softwareisac.jp/

政策提言・意見交換

2021 年 5 月 7 日（金）

インターネットトラヒック研究会報告書（案）に対する意見を提出

2021 年 4 月 6 日から 2021 年 5 月 7 日までの期間、総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 データ通信課より公示されましたインターネットトラヒック研究会報告書（案）に対する意見募集について、当協会では意見をとりまとめ、2021 年 5 月 7 日に、総務省 総合通信基盤局 電気通信事業部 データ通信課へ意見を提出しました。

イベント

2021 年 6 月 9 日（水）

令和 3 年度 第 36 回定時総会・特別講演

2021 年 6 月 9 日、The Okura Tokyo「曙の間」において、第 36 回定時総会・特別講演会が開催されました。

■ 定時総会

第 36 回定時総会は、荻原紀男会長が議長となり、議案の審議に入りました。

＜決議事項＞

第 1 号議案　令和 2 年度事業報告および決算報告承認の件
第 2 号議案　理事の選任について
第 3 号議案　役員の定数変更および定款の一部変更について
第 4 号議案　団体名称変更および定款の一部変更について
第 5 号議案　会員制度変更および入会手続き変更に伴う定款および会費規程の一部変更について

＜報告事項＞

1.令和 3 年度事業計画および収支予算書について
2.令和 3 年度 CSAJ 功労賞等の受賞者発表

審議の結果、第 1 号議案、第 2 号議案、第 3 号議案、第 4 号議案、第 5 号議案は原案通り承認されました。

▼総会

総会終了後、令和 3 年度 CSAJ 委員会研究会等活動功績賞の授賞式が行われました。
受賞者は以下のとおりです。

▼令和 3 年度「CSAJ 役員功労賞」受賞者

セキュリティ委員会

・委員長　　板東　直樹 様（アップデートテクノロジー(株)　代表取締役長）
・副委員長　加藤　智巳 様（(株)ラック サイバー・グリッド・ジャパン　主席研究員）
・副委員長　萩原　健太 様（グローバルセキュリティエキスパート(株)　CSO）
・副委員長　小屋　晋吾 様（ニュートラル(株)　代表取締役社長）
・セミナーWG リーダー　襟川　芽衣 様（(株)コーエーテクモホールディングス　取締役）

■ 特別講演

総会終了後、「AI の進展と DX について」と題し、松尾　豊 氏（東京大学大学院工学系研究科　教授）による特別講演がオンラインで開催されました。
総勢約 200 名の聴講者の皆様は大変熱心に聞き入り、盛況な講演会となりました。

イベント

プロジェクトみらい（仮）

超雑談会オンライン

(主催：プロジェクトみらい（仮）)
開 催 日：2021 年 3 月 29 日（月）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：14 名
概　　略：コロナ禍で過ごした 1 年間を振り返り、参加者でオンライン呑み会をしながら、テーマを決めずに参加者間で様々な話題を拡散させて「プロジェクトみらい（仮）」の今後を含めて意見交換をする雑談会を実施。

Lightning Talk（グループディスカッション）「プロジェクトみらい（仮）の未来を考える ～活動の再定義～コロナ禍で変わった『これから』について」

(主催：プロジェクトみらい（仮）)
開 催 日：2021 年 6 月 4 日（金）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：19 名
概　　略：改めて「プロジェクトみらい（仮）」の活動の意義や狙いを共有すると共に、本プロジェクトの未来についてのディスカッションを実施。また、コロナ禍で会社や参加者自身がどう変わったかを振り返るとともに、各自の自己紹介を行うことで参加者同士の相互理解を深めた。終了後には、オンライン懇親会を開催。

SAJ 活動 pickup | 2021/08/13

ビジネスマッチング

第 138 回アライアンスビジネス交流会

(主催：交流委員会)

IT 企業同士のビジネスマッチングの場を提供し、互いにビジネスパートナーを見つけていただくことを目的とした交流会

開 催 日：2021 年 2 月 2 日（火）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：34 社 49 名

特別講演：『SAGA』が日本の IT をアツくする！～地方発の DX with COVID-19～

講 演 者：津村　聡 氏（佐賀県　首都圏事務所　課長）

プレゼンテーション1：ServiceNow Japan 合同会社

発表製品分類：デジタルワークフローソリューション

発 表 製 品 名：ServiceNow

プレゼンテーション2：クオリティソフト株式会社

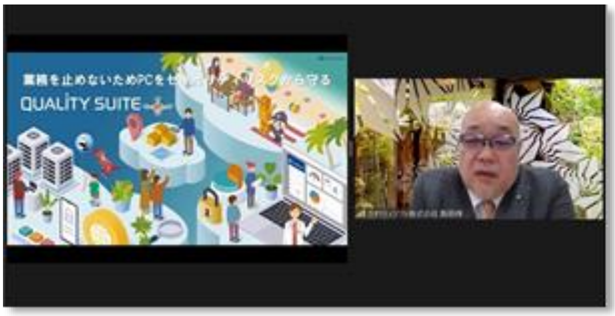
発表製品分類：エンドポイントセキュリティ＆エンパワーメント

発 表 製 品 名：QUALiTY SUITE

プレゼンテーション3：グローバルウォーカーズ株式会社

発表製品分類：①AI ソフトウェア　②AI 学習データ作成代行サービス

発 表 製 品 名：①GW-Pose　②Annotation One



ビジネスマッチング

第 139 回アライアンスビジネス交流会

(主催：交流委員会)

IT 企業同士のビジネスマッチングの場を提供し、互いにビジネスパートナーを見つけていただくことを目的とした交流会

開 催 日：2021 年 4 月 27 日（火）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：36 社 49 名

特別講演 1 ：函館の魅力と産学官金連携、AI・IoT の取り組み

講演者 1 ：竹崎　太人 氏（函館市　経済部企業立地担当　課長）

特別講演 2 ：情報科学で即応できる若き技術者を育み社会の可能性を広げる「公立はこだて未来大学」

講演者 2 ：平野　次彦 氏（公立大学法人　公立はこだて未来大学　社会連携センター　参事）

特別講演 3 ：「デジタル×空間×ヒト」～ワークラボ函館の取組みについて～

講演者 3 ：山田　圭飛 氏（ハコレコドットコム株式会社　代表取締役 CEO）

ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ 1 ：株式会社カオピーズ

発表製品分類：手書き・活字 AI-OCR

発 表 製 品 名：① 手書き OCR エンジン

② 非定型文書（注文書・請求書・納品書・名刺）OCR エンジン

③ 定型文書（免許証、在留カード、パスポート）OCR エンジン

ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ 2 ：株式会社マイクロメイツ

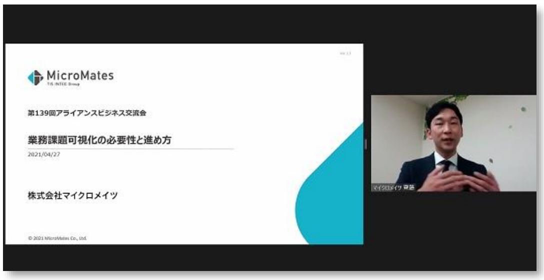
発表製品分類：業務課題の可視化

発 表 製 品 名：業務課題 可視化サービス

ﾌﾟﾚｾﾞﾝﾃｰｼｮﾝ 3 ：JB アドバンスト・テクノロジー株式会社

発表製品分類：ソリューション同士を連携（API／ファイル他）し運用するサービス
接続環境：クラウド／オンプレ

発 表 製 品 名：Qanat Universe コネクトサービス



情報提供セミナー・説明会

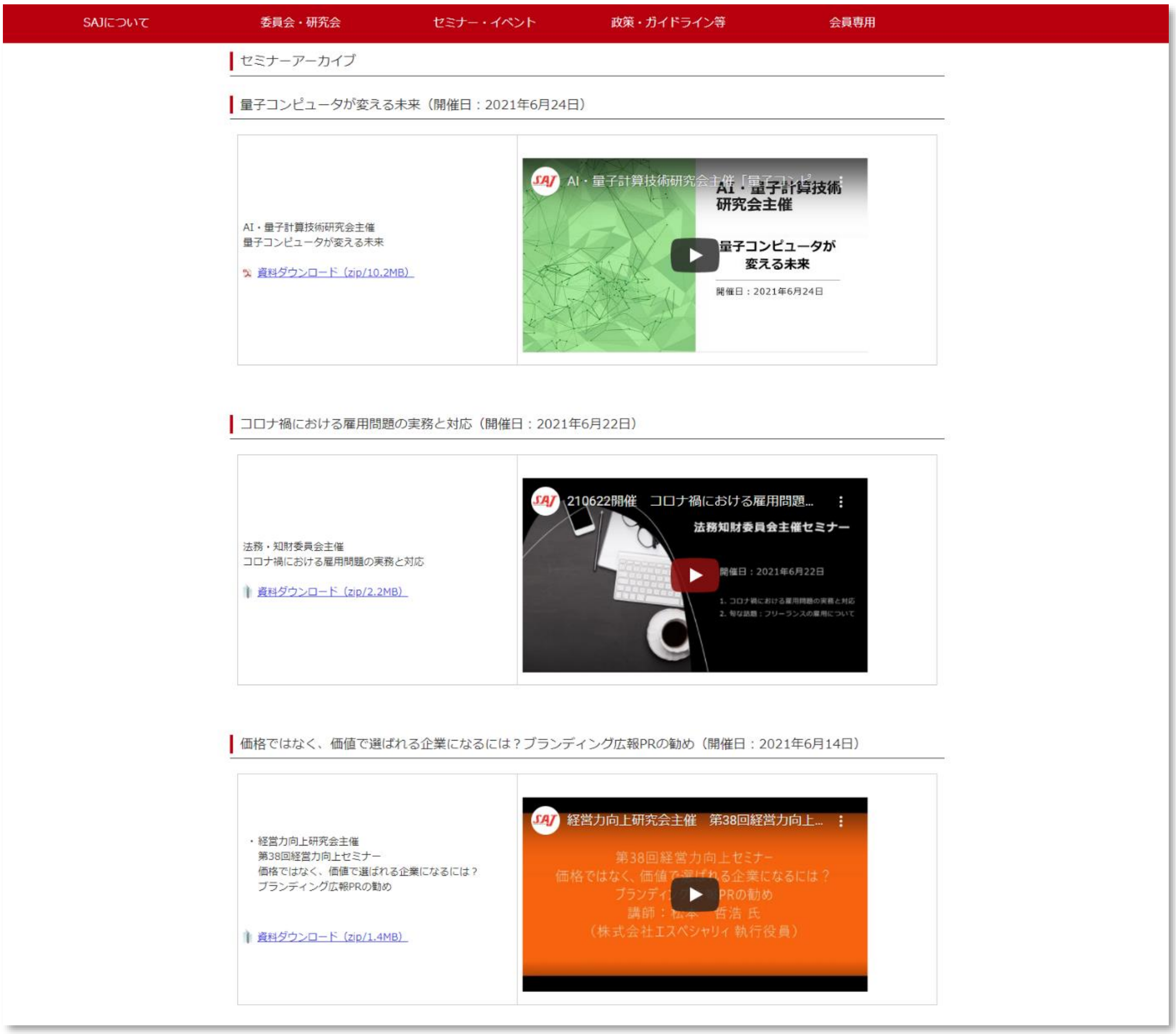
会員向けビデオアーカイブ

●会員向けビデオアーカイブとは…

セミナー当日に受講できなかった方や、受講後に社内への情報共有として活用したい方向けに、SAJ で開催したセミナーや講演会、説明会等で撮影したビデオや当日資料を視聴・閲覧出来るページです。

※視聴・閲覧は SAJ 会員限定となっております。

※タイトル冒頭に のアイコンがあるセミナーは、アイコンをクリックするとアーカイブページに遷移いたします。遷移後に要求されるユーザ名とパスワードは、毎月 2 回会員向けに配信させていただいております SAJ NEWS に記載されています。



情報提供セミナー・説明会

政策

第 37 回経営力向上セミナー

(主催：経営力向上研究会)
開 催 日：2021 年 1 月 25 日（月）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：13 社 14 名
タイトル：ニューノーマルで考える働き方戦略とは？
　　　　　～これからの働き方戦略の立案をワークショップ形式で～
講 演 者：白潟　敏朗 氏（白潟総合研究所株式会社　代表取締役社長）
講演概略：コロナ禍でのニューノーマルでの働き方に対する戦略立案事例を基に、何のために働き方改革をするのか及び働き方戦略について考えるワークショップを実施。

第 38 回経営力向上セミナー

(主催：経営力向上研究会)
開 催 日：2021 年 6 月 14 日（月）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：59 社 66 名
タイトル：価格ではなく、価値で選ばれる企業になるには？ブランディング広報 PR の勧め
講 演 者：松本　哲浩 氏（株式会社エスペシャリィ　執行役員）
講演概略：広報（PR）を活用したブランド力のアップで、売上向上を図るノウハウについてご紹介。

情報提供セミナー・説明会

法務・知財

企画講座【全３回】「令和時代の労働雇用問題 ～コロナ禍やニューノーマルの様々な労働雇用問題における対応を整理～」〈第２回〉

(主催：法務・知財委員会)
開 催 日：2021 年 1 月 21 日（木）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：10 社 12 名
タイトル：コロナ・パンデミック状況下での様々な労働問題（２）
講 演 者：末　啓一郎 氏（ブレークモア法律事務所　パートナー（弁護士））
講演概略：労災・安全衛生をめぐる問題『コロナ感染症と労災・安全衛生に関する問題』、テレワークに関する諸問題（コロナ以降も含めて）『テレワークの導入及び運用についての実務的な問題点、時間管理やコミュニケーションのあり方などについて』などについて解説。

企画講座【全３回】「令和時代の労働雇用問題 ～コロナ禍やニューノーマルの様々な労働雇用問題における対応を整理～」〈第３回〉

(主催：法務・知財委員会)
開 催 日：2021 年 2 月 24 日（水）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：10 社 12 名
タイトル：同一労働同一賃金に関する問題
講 演 者：末　啓一郎 氏（ブレークモア法律事務所　パートナー（弁護士））
講演概略：2020 年 10 月に最高裁判決が下された日本郵便事件、メトロコマース事件、大阪医科薬科大事件等の著名事件に関して、判例からみる同一労働同一賃金についての実務的な留意点の整理や、判例動向を踏まえての対応、どういう人事制度をもっていればよいかを考察。

情報提供セミナー・説明会

法務・知財

第 36 回座談会 パンデミック下における法的な諸問題 ～ 就業規則の留意点 ～

(主催：法務・知財委員会)

開 催 日：2021 年 2 月 9 日（火）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：50 社 54 名

タイトル 1：パンデミック下における法的な諸問題 ～ 就業規則の留意点 ～

講演者 1：小澤　薫 氏（社会保険労務士法人ヒューマン・プライム　代表社員　特定社会保険労務士）

講演概略 1：テレワークやフレックスタイム制などについて、今までと違った環境で就業を行っていく中で、労務管理を行う上での留意点、また有効な就業規則等の構築、必要な労使協定などについて解説。

タイトル 2：最近の法務知財の旬な話題について

講演者 2：末　啓一郎 氏（ブレークモア法律事務所　パートナー（弁護士））
伊勢　知紘 氏（ブレークモア法律事務所　弁護士）

講演概略 2：合同労組案件への対応と就業の場における発達障害についての解説と、電子署名における法的な問題点について考察。

コロナ禍に於ける雇用問題の実務と対応

(主催：法務・知財委員会)

開 催 日：2021 年 6 月 22 日（火）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：28 社 32 名

タイトル 1：コロナ禍に於ける雇用問題の実務と対応

講演者 1：木下　潮音 氏（第一芙蓉法律事務所　弁護士）

講演概略 1：コロナ禍による雇用問題について、緊急事態宣言など休業要請等のための勤務体制の変更、テレワークの労働時間管理、休業、一時帰休、希望退職募集、雇止め、整理解雇、感染に関する労働災害、安全配慮義務、ハラスメント、具体的な相談事例など交えて解説。

タイトル 2：最近の法務知財の旬な話題について（フリーランスの雇用など）

講演者 2：辻井　敦 氏、山口　峻 氏（いずれもブレークモア法律事務所　弁護士）

講演概略 2：労災・安全衛生をめぐる問題『コロナ感染症と労災・安全衛生に関する問題』、テレワークに関する諸問題（コロナ以降も含めて）『テレワークの導入及び運用についての実務的な問題点、時間管理やコミュニケーションのあり方などについて』などについて解説。

情報提供セミナー・説明会

人材

就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業
第２回訓練（IT 検証技術者コース、システム運用技術者コース）開催報告

【訓練概要】
期　　間：2021 年 1 月 5 日（火）から 3 月 4 日（木）　40 日間
会　　場：東京　　ウチダ人材開発センター　8 階　研修室
　　　　　名古屋　TKP 名古屋伏見ビジネスセンター
　　　　　大阪　　TKP 大阪御堂筋カンファレンスセンター
参加実績：東京／IT 検証技術者コース　　　　　36 名（内 2 名が途中辞退）
　　　　　名古屋／システム運用技術者コース　16 名（内 2 名が途中辞退）
　　　　　大阪／システム運用技術者コース　　16 名
修了条件：IT 検証技術者コース　IT 検証技術者レベル 1 合格
　　　　　システム運用技術者コース　情報ネットワーク・セキュリティ検定 1 級合格
実　　績：東京／IT 検証技術者コース
　　　　　　　IT 検証技術者レベル 1 合格者　31 名/34 名　修了率 91.2%
　　　　　名古屋／システム運用技術者コース
　　　　　　　情報ネットワーク・セキュリティ検定 1 級合格　12 名/14 名　修了率　85.7%
　　　　　　　※合格者の内 3 名は CCNA 取得
　　　　　大阪／システム運用技術者コース
　　　　　　　情報ネットワーク・セキュリティ検定 1 級合格　15 名/16 名　修了率　93.8%
　　　　　　　※合格者の内 1 名は CCNA 取得

就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業
第３回訓練（IT 検証技術者コース、システム運用技術者コース）開催報告

【訓練概要】
期　　間：2021 年 5 月 6 日（火）から 6 月 30 日（木）　40 日間
会　　場：東京　　ウチダ人材開発センター　8 階　研修室
　　　　　名古屋　TKP 名古屋伏見ビジネスセンター
参加実績：東京／IT 検証技術者コース　　　　　　　　　　26 名（内 5 名が途中辞退）
　　　　　東京／システム運用技術者コース（土日コース）36 名（内 2 名が途中辞退）
　　　　　名古屋／システム運用技術者コース　　　　　　21 名（内 4 名が途中辞退）
修了条件：IT 検証技術者コース　IT 検証技術者レベル 1 合格
　　　　　システム運用技術者コース　情報ネットワーク・セキュリティ検定 1 級合格
実　　績：東京／IT 検証技術者コース
　　　　　　IT 検証技術者レベル 1 合格者　11 名/21 名　修了率 57.1%
　　　　　東京／システム運用技術者コース（土日コース）
　　　　　　　情報ネットワーク・セキュリティ検定 1 級合格　16 名/34 名　修了率　47.1%
　　　　　　　※合格者の内 2 名は CCNA 取得
　　　　　大阪／システム運用技術者コース
　　　　　　　情報ネットワーク・セキュリティ検定 1 級合格　16 名/17 名　修了率　94.1%
　　　　　　　※合格者の内 6 名は CCNA 取得

情報提供セミナー・説明会

人材

国土強靭化とサイバーセキュリティ～DX 時代に必要な人材とは～

(主催：人材委員会)

開 催 日：2021 年 2 月 4 日（木）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：33 社 37 名

タイトル 1 ：感染症新時代の国土強靭化における新たな DX マーケットとそれに資するレジリエンス人材の育成について

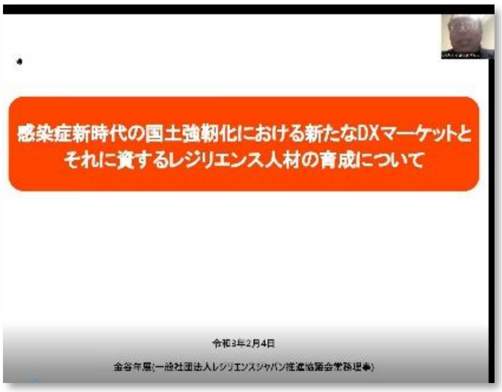
講演者 1：金谷　年展 氏（一般社団法人レジリエンスジャパン推進協議会　常務理事
レジリエンスジャパン総合研究所所長）

講演概略 1 ：災害大国日本では、with コロナ、after コロナにおいて、国土強靭化のネクストステージが求められている。こうした中で、来年から 5 カ年で 15 兆円の国土強靭化の追加緊急対策予算が閣議決定された。
そうした新時代の国土強靭化政策の動向とそれに関連した DX マーケット、ソフトウェアマーケットの展望、そしてこれらを遂行できるレジリエンス人材のあり方などについて、最新の知見も交えて紹介。

タイトル 2 ："DX with Cybersecurity"の推進に向けた人材の育成、確保、活躍の促進

講演者 2 ：上田　光幸 氏（内閣サイバーセキュリティセンター　基本戦略第 1 グループ　内閣参事官）

講演概略 2 ：経済社会のデジタル化が進展していく中で、その効果を最大限享受するためには、"DX with Cybersecurity"の推進は不可欠である。また、新型コロナウイルスの影響や、政府のデジタル改革の推進によりこうした変化は加速していく。人材の確保、育成、活躍の促進に向けて、DX 時代に求められる体制構築や人材育成、流動性といった政策課題について、議論・検討状況を紹介。



情報提供セミナー・説明会

人材

第２回 IT 人材不足対策セミナー

-就職氷河期世代（IT 検証技術者/システム運用技術者）の人材発掘と企業とのマッチングに向けて-

(主催：CSAJ キャリアサポートセンター)

開 催 日：2021 年 3 月 2 日（火）

会　　場：オンライン（Zoom）＋ CSAJ 会議室

参加実績：26 社 37 名

タイトル1 ：挨拶と事業概要紹介

講 演 者 1：山本　祥之 氏（カリキュラム等策定委員会　委員長）

講演概略 1：開会の挨拶と CSAJ が当事業を受託したあらましから
大学生の減少及び 70 歳定年制に向けた説明、訓練受講生
の基本知識の習得について説明。

挨拶する山本委員長

タイトル 2：本事業で育成する人物像について

講演者 2：IT 検証技術者コース　藤井　洋一 氏（一般社団法人 IT 検証産業協会　会長）
システム運用技術者コース　冨田　伸一郎 氏（株式会社ウチダ人材開発センタ　代表取締役社長）
育成する人物像-就業力醸成-　渡辺　裕子（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会　事務局）

講演概略 2：IT 検証技術者コース、システム運用技術者コースの目指すべき人材像と各訓練の概要、
訓練カリキュラムを説明。最後に就業力を育成するためにキャリアコンサルタント面談の
実施、社会人基礎力育成研修について説明。

タイトル 3：事例発表

講演者 3：倉田　克徳 氏（株式会社エス・キュー・シー　代表取締役社長）
鈴木　正之 氏（株式会社ピーエスシー　代表取締役社長）

講演概略 3：IT 検証技術者コース、システム運用技術者コースの卒業生を実際に採用につなげた実例を 2 社の代表者から紹介。

倉田　克徳 氏（株式会社エス・キュー・シー）

鈴木　正之 氏（株式会社ピーエスシー）

タイトル 4：就職支援について

講 演 者 4 ：桶本　真史（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 事務局）

講演概略 4：就職支援の全体像の説明後に各支援の詳細を説明。求人票のご提出を依頼。
最後に助成金の活用を説明と今後の訓練スケジュールを説明。

情報提供セミナー・説明会

人材

第１回「厚生労働省受託事業 合同就職面接会」-就職氷河期世代（IT 検証技術者/システム運用技術者）の人材と企業とのマッチング-

(主催：キャリアサポートセンター)

開 催 日：2021 年 3 月 11 日（木）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：修了生 48 名／参加企業 14 社

開催概要：第 2 回の研修講座は 1 月から 2 月までの 40 日間で実施し、その訓練修了にあわせて合同就職面接会をオンラインで開催。当日は、Zoom 会議室のブレイクアウトルームを利用して、訓練生のグループ別に企業面接会を実施。

面接会の流れ

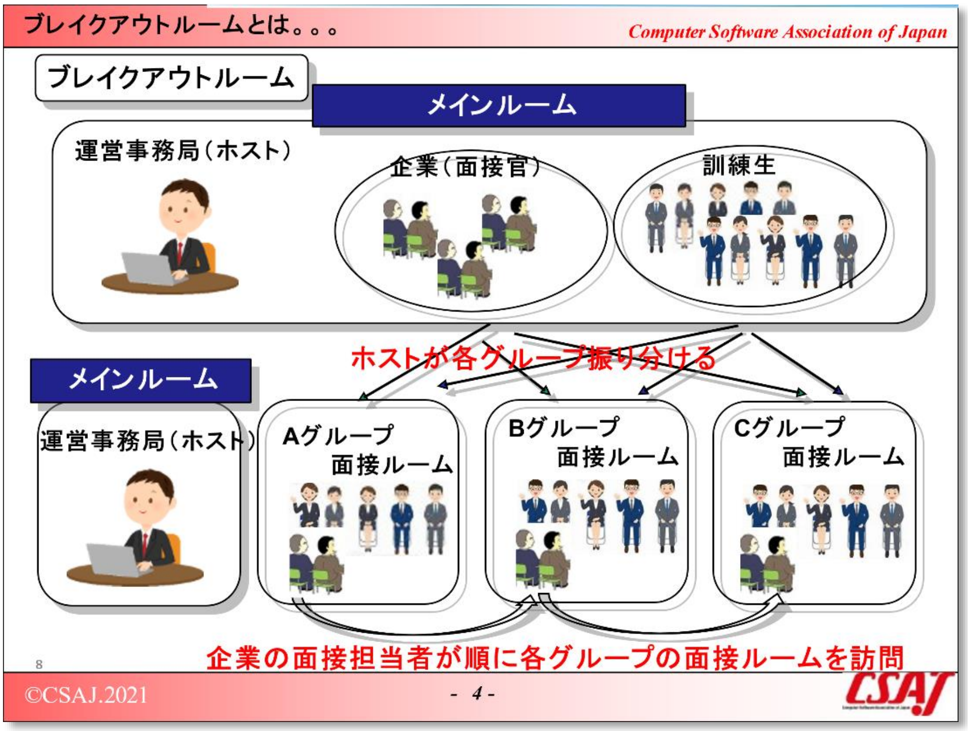
①事前に参加者のプロフィールを送付。

②当日は 5 名程度のグループで順番に各コース別に参加企業との面接。

※面接時間　約 45 分/1 グループ

③面接会終了後、個別面接希望を確認し受講生と直接連絡が取れるよう手配。

その後は各社の次の採用プロセスにて対応。



情報提供セミナー・説明会

人材

DX 時代を勝ち抜く IT 人材の確保～リカレント教育とインターンシップ～

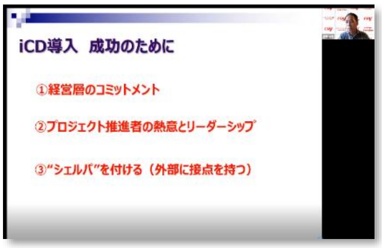
(主催：人材委員会)
開 催 日：2021 年 5 月 26 日（水）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：23 社 28 名
タイトル 1 ：AI・IoT×ビジネスの人材育成・スマートエスイーとリカレント教育
講演者 1 ：鷲崎　弘宜 氏（早稲田大学　情報理工学科　教授）
講演概略 1 ：コロナ発の真の DX 元年を迎えてリードするにあたり、IoT・AI に代表されるデジタル技術とそのビジネス応用を通じた価値創造とビジネス・組織変革をリードする人材育成が必要である。その育成に向けて大規模な産学連携による社会人教育プログラム enPiT-Pro スマートエスイーではフルオンラインにより学びを加速させ、さらにコンソーシアムを通じた石川県での地域展開など、コロナ禍を学びの好機と捉えて発展を進め、2020 年度に 3 期生を送り出し、2021 年度に 4 期目を迎えた。その成果についてご報告いただくとともに、これからのリカレント教育について紹介。

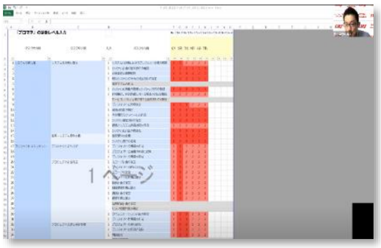
タイトル 2 ：ICT 分野のインターンシップ学生が貴社の課題に取り組みます！
～東京国際工科専門職大学の臨地実務実習について～

講演者 2 ：冨山　哲男 氏（東京国際工科専門職大学　副学長）
講演概略 2 ：専門職大学の工学系分野の第 1 号として 2020 年 4 月に設立された新しい大学として、通常の 4 年制大学との違いは、実習を主体とした科目編成で、その中心となる臨地実務実習と呼ぶ企業インターンシップが多く含まれていることである。その実習へのご参画企業を募集するにあたり、人数・内容の詳細、また会員企業にとってのメリットについて説明。

iCD 事例体験セミナー

(主催：iCD 活用研究会)
開 催 日：2021 年 6 月 17 日（木）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：7 社 9 名
【第 1 部】i コンピテンシ ディクショナリとは？
　－ 考え方と導入方法、活用事例 －
【第 2 部】i コンピテンシ ディクショナリ活用・模擬体験
　－ iCD 活用ワークショップの紹介を通して －
・iCD の活用体験
・経営目標の実現のために必要な業務の選択
・業務(=タスク)遂行力の見える化
・業務遂行力と担当社員のヒートマップ作成　等





講 演 者：木田　徳彦 氏（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会理事
人材委員会 副委員長／iCD 活用研究会 主査）
講演概略：iCD の考え方と導入方法について説明。iCD を活用されている各社から事例をご紹介いただいた後、実際に iCD を活用して、いくつかの業務サンプルからタスクを当てはめ可視化し、ヒートマップを作成する模擬体験を実施。

情報提供セミナー・説明会

人材

第 3 回 IT 人材不足対策セミナー
-就職氷河期世代（IT 検証技術者/システム運用技術者）の人材発掘と企業とのマッチングに向けて-

(主催：CSAJ キャリアサポートセンター)
開 催 日：2021 年 6 月 25 日（金）
会　　場：オンライン（Zoom）＋ CSAJ 会議室
参加実績：39 社 70 名
タイトル 1 ：挨拶
講 演 者 1：大山　恵美子 氏（厚生労働省人材開発統括官政策企画室　室長補佐）
講演概略 1：厚生労働省で進めている本事業の全体の状況について紹介されその中での CSAJ の取り組みについても、このコロナ禍の中で実施そのものが大変である中、事業内容の見直しや改善をしていることへの謝意が述べられ、引き続きの協力の依頼があった。

タイトル 2：本事業の概要説明
講 演 者 2：笹岡　賢二郎（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会　専務理事）
講演概略 2：本事業の概要説明と令和 2 年度から実施している本事業の状況について報告
タイトル 3：パネルディスカッション
テ ー マ：就職氷河期世代の人材活用について― 修了者の 10 年後のキャリアを見据えて ―
モデレーター：山本　祥之 氏（カリキュラム策定等委員会　委員長　アイビーシー株式会社　常勤監査役）
パネリスト：採用企業　藤井　洋一 氏（日本ナレッジ株式会社　代表取締役）
　　　　　　　　　　　鈴木　正之 氏（株式会社ピーエスシー　代表取締役）
　　　　　　運営企業　土肥　茂雄 氏（株式会社ウチダ人材開発センタ）
講演概略 3：本事業の第 3 回講座では、約 70 名が修了（資格取得）する予定となっていることから、35 歳以上の IT 初級者を採用し 10 年後のキャリアを見据えて人材活用する意義などについて採用企業の経営者の方々による議論が行われ、実際に講座を運営している企業からは、講座を受講している訓練生の状況についても紹介。あわせて、講座終了後に就職された卒業生からはビデオメッセージも紹介。卒業生のビデオメッセージは、以下の Web を参照。
https://www.youtube.com/watch?v=nsMoQ73QVTY&t=6s

<モデレーター：山本氏>　　　<パネリスト：藤井氏、鈴木氏、土肥氏>

タイトル 4：就職支援について
講演者 4 ：桶本　真史（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会　事務局）
講演概略 4：就職支援の全体像の説明後に各支援の詳細を説明。求人票のご提出を依頼。
最後に助成金の活用説明と今後の訓練スケジュールを説明。

情報提供セミナー・説明会

国際

ミャンマー/タイにおける DX と IT 人材 ～各国現地企業とリアルタイム・ディスカッション～

(主催：国際委員会)

開 催 日：2021 年 2 月 18 日（木）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：32 社 35 名
タイトル：パネルディスカッション『ミャンマー/タイにおける DX と IT 人材』
パネリスト：松村　健 氏（FORVAL MYANMAR Co., Ltd.　代表取締役社長）
　　　　　吉田　誠 氏（Material Automation (Thailand) Co., Ltd.　代表取締役社長）
ﾌｧｼﾘﾃｰﾀｰ：青野　慶久 氏（国際委員会委員長）
講演概略：ミャンマーとタイの IT ビジネスについて、また、日本のビジネスとの比較等について、パネルディスカッション形式で実施。

インドの IT・イノベーション最新動向セミナー～国民 ID のデジタル化や企業動向について現地から～

(主催：アジアビジネス研究会)

開 催 日：2021 年 3 月 4 日（木）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：16 社 21 名
タイトル 1：インドの IT・イノベーション分野の最新動向～インディア・スタックや企業の取組等～
講演者 1：小野澤　恵一 氏（JETRO　ニューデリー事務所　産業調査員）
講演概略 1：インドのデジタルがビジネスチャンスである理由、外国企業の動き、日本企業の先行事例と日印連携の方向性、デジタル公共インフラ"India Stack"、および India Stack の海外展開と日本企業のビジネスチャンスについて紹介。
タイトル 2：ジェトロのインドビジネス支援～IT・イノベーション・スタートアップ分野～
講演者 2：遠藤　壮一郎 氏（JETRO　企画部　海外地域戦略班(南西アジア)プロジェクト・マネージャー）
講演概略 2：JETRO におけるグローバルアクセラレーションハブ、DX（デジタルトランスフォーメーション）、対日投資支援、日印ファンド・オブ・ファンズ、インド人材活用事業について紹介。

情報提供セミナー・説明会

国際

デジタル・アイルランド ～アイルランドの技術エコシステム～

(主催：国際委員会)

開 催 日：2021 年 6 月 18 日（金）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：24 社 27 名

タイトル1 ：デジタル・アイルランド～アイルランドの技術エコシステム～
　　　　　　アイルランドの DigiTech エコシステム

講演者 1 ：デビッド・マーフィー 氏（アイルランド大使館）
　　　　　　デレク・フィッツジェラルド 氏（IDA Ireland）
　　　　　　比留間　玲子 氏（Enterprise Ireland）

タイトル2 ：トレンドマイクロがアイルランドに進出した理由

講演者 2 ：岡澤　耕 氏（トレンドマイクロ株式会社上席執行役員　日本地域　人事＆オペレーション推進担当　兼　人事総務本部　本部長）

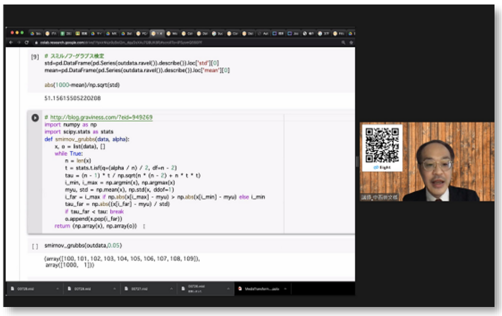
講演概略 2 ：アイルランド大使館ならびにアイルランド政府産業開発庁より、アイルランドの ICT エコシステムと人材開発について説明。アイルランドは、いまや ICT 企業が戦略的事業活動を行う最適なグローバル技術のハブとして、欧州はもちろん、米国、中国の大手 ICT 企業が注目し、大規模拠点を置く国となっている。アイルランドがどのように技術エコシステムを構築し成長できたのか、その概要について説明。 また、トレンドマイクロ株式会社様より、『トレンドマイクロがアイルランドに進出した理由』について説明。

情報提供セミナー・説明会

技術

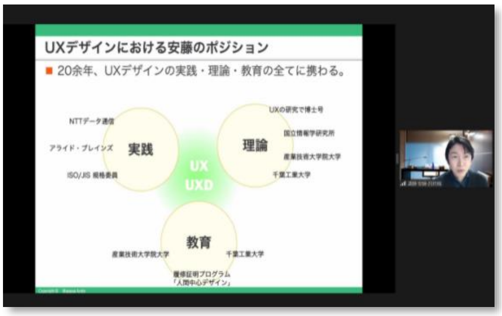
AI をビジネスに導入するためのデータプレプロセシング極意

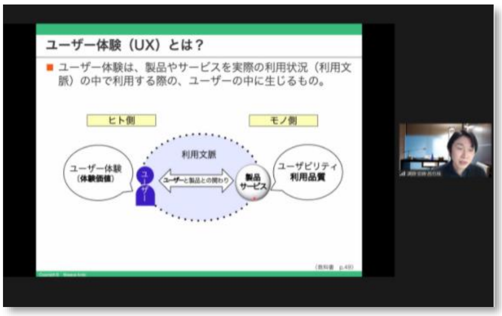
(主催：技術委員会)
開 催 日：2021 年 1 月 15 日（金）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：31 社 56 名
タイトル：AI をビジネスに導入するためのデータプレプロセシング極意
講 演 者：中西　崇文 氏（武蔵野大学 データサイエンス学部 データサイエンス学科長 准教授）
講演概略：Google Colaboratory を活用し、欠損値の種類とその対応や外れ値の判定方法などについて、新型コロナウイルスの感染者の統計情報など、様々な生データを用いて聴講者と一緒に結果を出力しながらライブコーディングを実施。



UX の概念と評価の考え方

(主催：UX Tech 研究会)
開 催 日：2021 年 1 月 26 日（火）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：29 社 59 名
タイトル：UX の概念と評価の考え方
講 演 者：安藤　昌也 氏（千葉工業大学　先進工学部　知能メディア工学科　教授）
講演概略：UX および UX デザインの概念を整理した上で、UX の定量的な計測について最新の研究成果を踏まえ、わかりやすく解説。





情報提供セミナー・説明会

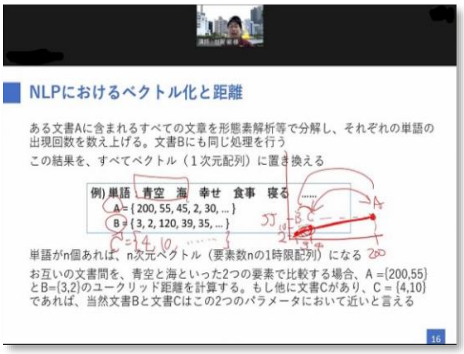
技術

量子コンピュータソフトウェアビジネス入門

(主催：AI・量子計算技術研究会)
開 催 日：2021 年 1 月 29 日（金）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：38 社 51 名
タイトル：量子コンピュータソフトウェアビジネス入門
講 演 者：湊　雄一郎 氏（blueqat 株式会社　代表取締役）
講演概略：量子コンピュータの流れ、マーケットについて紹介と、量子コンピュータの原理、市場に出始めた量子コンピュータを利用するための各種サービスの概要や、それを動かして利用するためのハードウェア、ソフトウェアの実例や今後の展開を説明。

越智徹の Deep Learning 狂詩曲 ～第 2 弾 『自然言語』で Try!

(主催：技術委員会)
開 催 日：2021 年 2 月 5 日（金）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：28 社 32 名
タイトル：越智徹の Deep Learning 狂詩曲 ～第 2 弾 『自然言語』で Try!～
講 演 者：越智　徹 氏（大阪工業大学　情報センター　講師）
講演概略：自然言語処理の歴史や形態素解析・構文解析といった基礎から、DeepLearning に必要なベクトル表現などについて、実際のコードや事例を交えて説明。

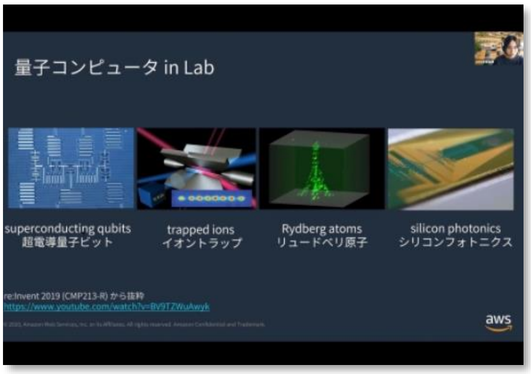


情報提供セミナー・説明会

技術

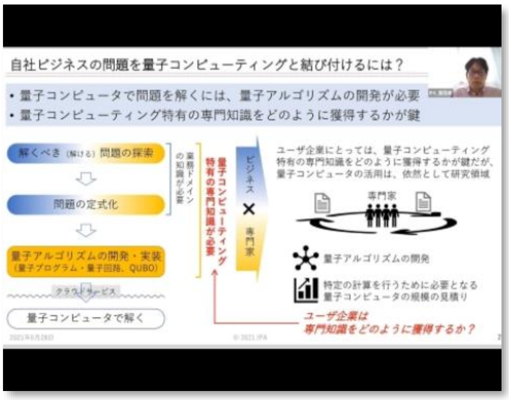
AWS のフルマネージドな量子コンピュータ Amazon Braket

(主催：AI・量子計算技術研究会)
開 催 日：2021 年 3 月 5 日（金）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：24 社 36 名
タイトル：AWS のフルマネージドな量子コンピュータ Amazon Braket
講 演 者：宇都宮　聖子 氏（アマゾン ウェブ サービス ジャパン株式会社　シニア機械学習ソリューション アーキテクト)
講演概略：AWS のフルマネージドな量子コンピュータ Amazon Braket について解説。



量子コンピューティングのビジネス活用における量子ソフトウェア企業の役割

(主催：AI・量子計算技術研究会)
開 催 日：2021 年 5 月 28 日（金）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：40 社 54 名
タイトル：量子コンピューティングのビジネス活用における量子ソフトウェア企業の役割
講 演 者：鷲見　拓哉 氏（IPA 社会基盤センターイノベーション推進部　先端リサーチグループ）
講演概略：量子コンピューティングのビジネス活用における量子ソフトウェア企業の役割について、事例を交えて解説。



情報提供セミナー・説明会

技術

【SDGs×農業】なぜ今「農業」なのか？異業種参入事例とその効果

(主催：農業 ICT 研究会)

開 催 日：2021 年 5 月 25 日（火）

会　　場：オンライン（Zoom）

参　　加：28 社 41 名

タイトル 1：SMBC グループの農業分野の取組みについて

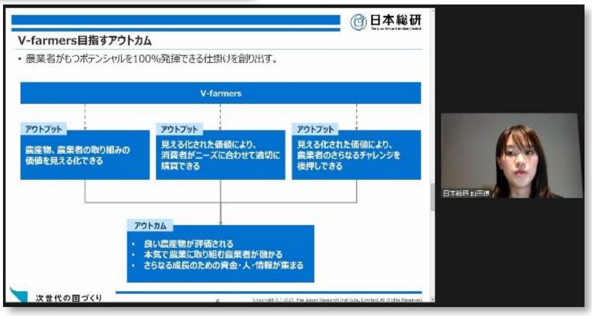
講演者 1：小野寺　友基 氏（株式会社三井住友銀行　ホールセール統括部　サステナブルビジネス推進室・室長代理）
前田　佳栄 氏（株式会社日本総合研究所　創発戦略センター・コンサルタント）

講演概略 1：SMBC グループでは、農業の成長産業化に向け、自ら農業法人や次世代農業ロボットの事業会社の設立に取り組んできました。当日は、SMBC グループのこれまでの農業の取組みと、これからの農業についてのオピニオンについて説明。

タイトル 2：JTB × JA グループ「農業労働力支援事業」を通じた「農業」と「地域の活性化」に向けた取組み ～農業を基軸に地域課題・企業課題の解決に向けて～

講演者 2：波多　哲也 氏（株式会社 JTB　虎ノ門第一事業部　営業担当部長）
白川　雄一 氏（株式会社 JTB　新宿第一事業部　営業担当課長）

講演概略 2：JTB は JA グループ様のパートナー企業として「農作業」を受託し、生産者様へ農業労働力を提供する取り組みを行っています。
地域の観光事業者を中心に、JTB の取引パートナーなどから安定した労働力を提供し、農業労働力支援事業をフックに、その他地域社会課題解決し地方創生に貢献するとともに、アグリワーケーションにも着目し、ワーケーションの効果を科学的見地から分析、定量的なデータをエビデンスとして示し、企業への導入を後押ししています。
当日は地域課題・企業課題の双方を解決するアグリワーケーションの可能性について説明。



情報提供セミナー・説明会

技術

Deep Learning 狂詩曲【番外編】『機械学習の仕組み』に Try! ～Excel で見てわかる機械学習の数学～

(主催：技術委員会)

開 催 日：2021 年 6 月 11 日（金）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：24 社 44 名

タイトル：Deep Learning 狂詩曲【番外編】『機械学習の仕組み』に Try! ～Excel で見てわかる機械学習の数学～

講 演 者：館野　浩司 氏（大阪工業大学、同志社大学　他）

講演概略：数学が苦手だけど機械学習の仕組みを理解したい、という人のために、ニューラルネットワークなど、機械学習でよく使われる数学の見方、考え方を解きほぐし、画像処理の例も挙げ、各種計算は 日頃からなじみのある Excel の表計算（一部、マクロによる計算）を用いて、少しでも数学の各種記号たちに馴染むよう、わかりやすく説明。

量子コンピュータが変える未来

(主催：AI・量子計算技術研究会)

開 催 日：2021 年 6 月 24 日（木）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：26 社 35 名

タイトル：量子コンピュータが変える未来

講 演 者：大関　真之 氏（東北大学大学院情報科学研究科　情報基礎科学専攻　教授）

講演概略：量子コンピュータは何がすごいのか、量子コンピュータの可能性として、組み合わせ最適化計算式にあてはめることができると、ビジネスの世界で有用であるという点など、具体的事例を交えて説明。
また、東北大学では量子アニーリング方式にこだわり、応用研究を推進、その経過とともに現状や今後の展開について紹介。

情報提供セミナー・説明会

セキュリティ

[サイバー攻撃への対策は急務！自社プロダクトのセキュリティチェックと他社契約時のセキュリティ仕様を総点検する]

(共催：セキュリティ委員会／Software ISAC)

開 催 日：2021 年 1 月 14 日（木）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：31 社 65 名

タイトル 1：ソフトウェア出荷判定セキュリティ基準チェックリスト Ver.1.2 について

講演者 1：明尾　洋一 氏（サイボウズ株式会社　セキュリティ室　室長）

講演概略 1：ソフトウェア製品・サービスの企画、仕様策定、方式設計、詳細設計、テスト、運用に至るライフサイクルのなかで、一定レベルのセキュリティ品質を確保するためのチェックリストの活用方法について、説明。

タイトル 2：情報システム開発契約のセキュリティ仕様作成のためのガイドラインについて

講演者 2：加藤　智巳 氏（株式会社ラック　サイバー・グリッド・ジャパン　主席研究員）
板東　直樹 氏（アップデートテクノロジー株式会社　代表取締役社長）

講演概略 2：情報システム調達に伴うシステム開発業務プロセスにおいて、最適なセキュリティ仕様を策定する為の理想的なモデルプロセスについて、ユーザーおよびベンダー相互がなすべき詳細プロセスと、それに関連する管理業務などを紹介。サイバー攻撃に対する防御を多面的な策・緩和策で構成しているガイドラインについて解説。

セキュリティ対策を効果的に底上げするガイドラインの紹介

(Security Days Spring 2021 イベントでの講演)

開 催 日：2021 年 3 月 5 日（金）

会　　場：オンライン（Zoom）＋CSAJ 会議室

参加実績：126 名（オンライン視聴+会場聴講）

講 演 者：加藤　智巳 氏（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会理事
Software ISAC　セキュリティガイドライン策定グループ　リーダー
株式会社ラック　サイバー・グリッド・ジャパン　主席研究員）

講演概略：2020 年 12 月 22 日に IPA より「情報システム開発契約のセキュリティ仕様作成のためのガイドライン」が公開。このガイドラインは、情報システム開発委託契約のひな型として同日に公開された「情報システム・モデル取引・契約書（第二版）」で重要とされる、セキュリティ仕様作成ツールとして作られた。従来のガイドラインとは異なり、攻撃ベクトルに基づくリスクベースの対策、DoD STIGs、CIS Benchmark、MS Security Configuration Framework を参考とした詳細な実装方法と解説、最新脅威情報による更新作業を前提とした Wiki での公開など、セキュリティ対策の効果的な底上げを目指した多くの工夫があるガイドライン策定の背景、構成、特徴などを紹介。

情報提供セミナー・説明会

セキュリティ

OWASP ASVS を利用した安全なソフトウェアの発注、要件定義について

（Interop Tokyo 2021 イベントでの講演）

開 催 日：2021 年 3 月 5 日（金）

会　　場：オンライン（Zoom）＋CSAJ 会議室

参加実績：80 名（オンデマンド（オンライン）+会場聴講）

講 演 者：明尾　洋一 氏（一般社団法人コンピュータソフトウェア協会
Software ISAC PSIRT 推進 WG 主査
サイボウズ（株） セキュリティ室　室長）

講演概略：Software ISAC は OWASP が公開している「アプリケーションセキュリティ検証標準 ver. 4.0」の日本語訳を実施。この資料を参考にソフトウェアの発注、要件定義を実施することで安全なソフトウェアを開発するための手法を解説。

経営者向けセキュリティセミナー 【第 1 回】私たちのコンテンツが狙われている～「盗み」「脅迫」「暴露」…暗躍するハッカーたち～

(主催：Software ISAC　セキュリティ経営委員会)

開 催 日：2021 年 5 月 19 日（水）

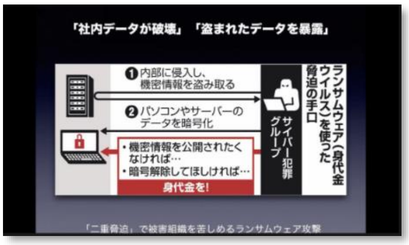
会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：31 社 39 名

タイトル：経営者向けセキュリティセミナー～経営者のセキュリティ意識を高め、ノウハウを学ぼう～【第 1 回】私たちのコンテンツが狙われている～「盗み」「脅迫」「暴露」…暗躍するハッカーたち～

講 演 者：須藤　龍也 氏（朝日新聞社［編集委員（専門記者）］）

講演概略：12 兆円とも言われる日本のコンテンツ産業が、ハッカーたちの餌食になっている実態をメインに解説。また、私たちに何ができるのかを考えるための一助となる考え（ハッカーの動向を把握すること、海外発信の情報をチェックする必要性、万が一攻撃されたとき判断が早くブレない経営陣がいることや危機対応）など紹介。



情報提供セミナー・説明会

地域 IoT 推進

AI の進化でビジネスはどう変わるのか!?　AI 研究の第一人者、松尾豊氏に訊く「AI 研究×ビジネス」の最前線

(主催：地域 IoT 推進委員会)

開 催 日：2021 年 2 月 16 日（火）

会　　場：東京大学理工学部

タイトル：AI の進化でビジネスはどう変わるのか!?AI 研究の第一人者、松尾豊氏に訊く「AI 研究×ビジネス」の最前線

モデレーター：CSAJ フェロー 齋藤　和紀 氏（エクスポネンシャル・ジャパン株式会社　代表取締役）

パネリスト：松尾　豊 氏（東京大学大学院工学系研究科 教授）
CSAJ 会長 荻原　紀男 氏(株式会社豆蔵 K2TOP ホールディングス　代表取締役社長)
CSAJ 副会長／地域 IoT 推進委員会 委員長 豊田　崇克 氏
（ネクストウェア株式会社　代表取締役社長）
CSAJ 顔認証ビジネス研究会 主査 高村　徳明 氏
（リアルネットワークス株式会社 アジア太平洋地区副社長）

講演概略：地方においても当然キーテクノロジーとなる「AI」についてさらなる知見を得るべく、東京大学大学院の松尾豊教授を迎え、CSAJ 会長の荻原紀男氏（株式会社豆蔵ホールディングス 代表取締役会長兼社長）、CSAJ 副会長／地域 IoT 推進委員会委員長 豊田崇克氏（ネクストウェア株式会社 代表取締役社長）、地域 IoT 推進委員会の下で顔認証ビジネス研究会 主査を務める高村徳明氏（リアルネットワークス株式会社 アジア太平洋地区副社長）が参加し、CSAJ フェロー 齋藤和紀氏（エクスポネンシャル・ジャパン株式会社 代表取締役）がモデレーターを務める座談会を開催。

動　　画：CSAJ 公式 Youtube チャンネル内
https://youtu.be/w2amBs7lwhM

記　　事：https://finders.me/articles.php?id=2635

情報提供セミナー・説明会

地域 IoT 推進

地域 5G 研究会キックオフミーティング

(主催：地域 5G 研究会)

開 催 日：2021 年 3 月 30 日（火）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：26 社 40 名

タイトル：地域 5G 研究会キックオフミーティング

講 演 者：坪谷　寿一 氏（株式会社 NTT ドコモ　執行役員　法人ビジネス本部 5G・IoT ビジネス部長）

講演概略：5G とはどうような周波数帯を使っているかなどの技術的な面と併せて、目下の 5G エリア展開状況や提供状況に加え、今後の展開についても説明。また、キャリー5G（TM）やローカル 5G 構築支援など、直接ビジネスにつながる具体的な支援に加え、顔認証入退勤ソリューション、AR スマートグラスを使用したリアルタイム遠隔支援など 5Gの導入により広がるビジネスの可能性について、具体例を交えつつ、解説。

地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）を考える

(主催：地域 IoT 推進委員会)

開 催 日：2021 年 4 月 16 日（金）

会　　場：オンライン（Zoom）+ホテル日航大阪

参加実績：32 社 37 名

タイトル 1：地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）を考える

講演者 1：米村　猛 氏（経済産業省　近畿経済産業局　局長）

講演概略 1：近畿経済の昨今の動向や関西の特徴や強みについて説明。
また、ポスト／ウィズコロナの経済産業政策と近畿経済産業局の主な取り組みとして、
（1）　イノベーション、（2）デジタル化、（3）サイバーセキュリティ、（4）AI 導入・活用、（5）IoT、ロボット化、（6）3D プリンティング、（7）SDG s 、（8）中小企業等支援の 8 つが挙げられ、具体的な施策やプロジェクトについても紹介。

タイトル 2：地域のデジタルトランスフォーメーション（DX）を考える

ﾓﾃﾞﾚｰﾀｰ：豊田　崇克　氏（CSAJ 副会長／地域 IoT 推進委員会 委員長）

ﾊﾟﾈﾘｽﾄ：米村　猛　　氏（経済産業省 近畿経済産業局 局長）
田中　邦裕　氏（CSAJ 副会長）
富田　祐子　氏（CSAJ 理事／地域 IoT 推進委員会副委員長）
中村　真規　氏（CSAJ 地域 IoT 推進委員会 北海道地区主査）
阪本　浩朗　氏（CSAJ 地域 IoT 推進委員会 関東地区主査）
松本　洋介　氏（CSAJ 理事／地域 IoT 推進委員会 名古屋地区主査）
小村　淳浩　氏（CSAJ 地域 IoT 推進委員会 中国地区主査）
小池　洋恵　氏（CSAJ 地域 IoT 推進委員会 九州地区主査）
高畑　道子　氏（CSAJ 地域 IoT 推進委員会 関西地区主担当）
宮田　薫　　氏（CSAJ 地域 IoT 推進委員会 関西地区主担当）
高村　徳明　氏（CSAJ 顔認証ビジネス研究会 主査）
坪谷　寿一　氏（CSAJ 地域 5G 研究会 主査）

講演概略 2：各地域の現状についてご紹介いただくととともに、関西との差や今後の展望などについてパネルディスカッションを開催。

動　　画：SAJ 公式 Youtube チャンネル内　https://www.youtube.com/watch?v=geTb7ZAt7Ik

情報提供セミナー・説明会

地域 IoT 推進

5G 時代のビジネス創出と DX

(共催：地域 IoT 推進委員会、地域 5G 研究会)

開 催 日：2021 年 5 月 20 日（木）

会　　場：オンライン（Zoom）

参加実績：40 社 64 名

タイトル 1：誰でも使える顔認証＋5G　地域における DX 加速化のヒント

講演者 1：高村　徳明 氏（リアルネットワークス株式会社　アジア太平洋地区　副社長）

講演概略 1：AI とは何か？という解説から、身近な AI を引き合いに 5G AI 顔認証を題材として、誰もが DX に取組むことができ、加速化できる点について、事例を交え紹介・解説。

タイトル 2：5G/IoT 時代のモバイルネットワークセキュリティ　DX 促進に求められる安心・安全なネットワーク環境の実現に向けて

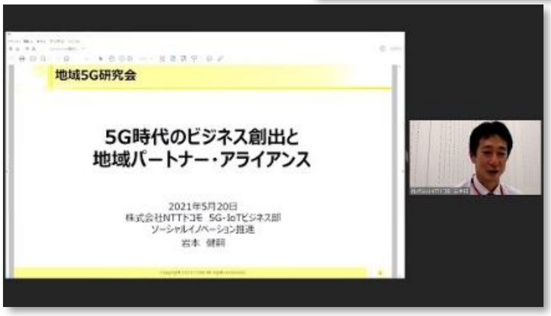
講演者 2：津金　英行 氏（トレンドマイクロ株式会社　IoT 事業推進本部　部長）

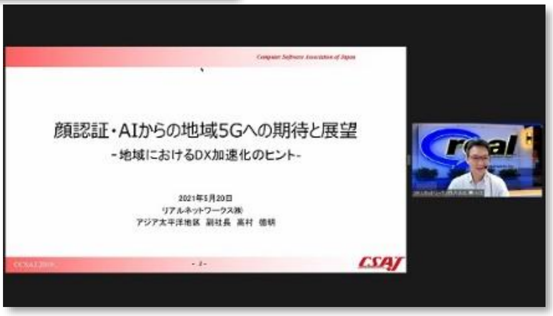
講演概略 2：5G/ローカル 5G ベースの IoT 活用により企業・社会の DX 推進が期待される一方、デバイスの脆弱性等に起因する新たな脅威について実際の被害例を挙げつつ、懸念点や 5G/ローカル 5G セキュリティの重要性と対策について紹介・解説。

タイトル 3：5G 時代のビジネス創出と地域パートナー・アライアンス

講演者 3：岩本　健嗣 氏（株式会社 NTT ドコモ　5G・IoT ビジネス部
ソーシャルイノベーション推進担当部長）

講演概略 3：社会課題解決が期待される 5G の地域展開や企業連携や、導入された企業様の事例と期待の声、さらに今後の展開について解説。





情報提供セミナー・説明会

地域 IoT 推進

顔認証ビジネスの課題と個人情報保護法のチェックポイント

(主催：顔認証ビジネス研究会)
開 催 日：2021 年 5 月 21 日（金）
会　　場：オンライン（Zoom）
参加実績：34 社 69 名
タイトル 1 ：なりすましに関する勉強会
講演者 1 ：斎藤　大治 氏（リアルネットワークス株式会社　営業部長）
講演概略 1 ：顔認証はこれまでの生体認証に比べて利便性が高い一方で、他の生体認証と同様に様々な手法を用いて本人になりすますことが最大の課題となっており、本講演ではなりすましの手法、及びその対策について説明。
タイトル 2 ：顔認証技術と個人情報保護法 ～2020 年改正や欧米動向等～
講演者 2 ：幸尾　菜摘子 氏（中本総合法律事務所　弁護士）
講演概略 2 ：顔認証技術の主な活用事例（防犯監視システム、入退室等管理、マーケティングなど）を想定し、個人情報保護法のチェックポイントを解説。2020 年改正情報や欧米での規制動向も紹介。

その他

出前授業レポート～葛飾区立葛美中学校　ハローワーク～

実施日：2021 年 3 月 2 日（火）
このたび、CSAJ プログラミング教育委員会の活動を Web サイトでみたという中学校の要請で、これからの進路を考える、中学 2 年生を対象とした職業体験の講演依頼がありました。

様々な業種・業界から、実際に働いている人たちに仕事内容を聞くことで、職業の具体的なイメージを持ち、職業に対する興味・関心を深めるとともに、自分が就きたい職業は何か、どのような勉強が必要かを考える一助とするためのものでした。

そこで委員会メンバーでもある株式会社フォーラムエイト様ご協力のもと、IT 業界でどのように働いているのか、やりがいや大変なことなどをお話いただき、その後自社のソフトウェアを活用した、街づくりのワークショップを体験してもらいました。

今後開催予定セミナーのご案内

7月開催セミナー

docomo 5G DX AWARDS 2021 応募説明会

（主催：地域 5G 研究会）
開催日：2021 年 7 月 6 日（火）11:00～12:00
会　場：オンライン（Zoom）

次世代ヘルスケア AI ロボットによる地域社会のデジタルトランスフォーメーション

（主催：顔認証ビジネス研究会）
開催日：2021 年 7 月 12 日（月）15:30～17:00
会　場：オンライン（Zoom）

リーダー・管理者向け
テレワーク時代に部下を動かす オンライン・マネジメント術

（主催：広報 WG）
開催日：2021 年 7 月 13 日（火） 16:00～17:30
会　場：オンライン（Zoom）

SAJ×JCSSA 共催　第 140 回アライアンスビジネス交流会

（共催：交流委員会、JCSSA）
開催日：2021 年 7 月 15 日（木）15:30～17:40
会　場：オンライン（Zoom）

第 2 回「厚生労働省受託事業 合同就職面接会 参加企業募集」
-就職氷河期世代（IT 検証技術者/システム運用技術者）の IT 人材と企業とのマッチング-

（主催：キャリアサポートセンター）
開催日：2021 年 7 月 16 日（金）10:00～18:00
会　場：オンライン（Zoom）

アフターコロナに備えて今知っておきたい外国人とのコミュニケーションのポイント　―20 年に及ぶインドとのプロジェクト経験からの気づき―

（主催：アジアビジネス研究会）
開催日：2021 年 7 月 20 日（火）16:30～18:00
会　場：オンライン（Zoom）

今後開催予定セミナーのご案内

7・8月開催セミナー

イスラエルの最新技術動向
世界に先駆けるヘルステック・アグリテック・スマートモビリティ

（主催：技術委員会）

開催日：2021 年 7 月 29 日（木）15:00～16:00

会　場：オンライン（Zoom）

ノーコード・ローコード開発の現状と課題

（主催：技術委員会）

開催日：2021 年 8 月 17 日（火）15:00～16:00

会　場：オンライン（Zoom）

デジタル人材と雇用助成金活用セミナー
― 就職氷河期世代（IT 検証技術者/システム運用技術者）の人材活用と助成金活用 ―

（主催：キャリアサポートセンター）

開催日：2021 年 8 月 20 日（金）15:00～17:00

会　場：オンライン（Zoom）＋SAJ 会議室

ニュースリリース

2021 年 1 月 22 日（月）

Software ISAC が選ぶ開発者（企業）が注目すべき 10 大ニュース

セキュリティ委員会/Software ISAC は、サイバー空間においてもコロナ禍の影響で攻撃態様に変化があり、攻撃者の動きが活発化していることを踏まえ、自社のセキュリティ強化に役立てていただくために、2020 年を振り返って選定し 2021 年に特に注意が必要な対策として生かしていただきたく、Software ISAC が選ぶ開発者（企業）が注目すべき 10 大ニュースをまとめ公開しました。

2021 年 2 月 2 日（火）

GitHub に関する対応とお願い

各種メディアで報道されている、クラウドサービス「GitHub」について、正しい理解と対応に向けた文書を発表しました。

各種報道のとおり、ソフトウェアのソースコードをホスティングするクラウドサービス「GitHub」において、大手金融機関の業務システムのソースコードの一部が公開されていた事象が発生しました。クラウドサービスにおいては、情報の公開範囲などの設定の誤りが、セキュリティインシデントにつながることがあり、利用においては十分な配慮が必要です。その上で、クラウドは危険であるので使わせないという判断にならないよう、GitHub をはじめ、外部のクラウドサービス利用の萎縮につながらないよう、各社の節度ある情報セキュリティ設計を要請するものであります。

2021 年 3 月 30 日（火）

経営者が理解すべき DX のためのクラウド活用について

近年メディアでも報道されている、設定不備問題なども含め、デジタルトランスフォーメーション（以下、DX）を進める上で、重要なクラウドサービスについて、経営者が正しい理解と対応に向けた文書（経営者が理解すべきデジタルトランスフォーメーションのためのクラウド活用ガイド）を発表しました。

2021 年 4 月 1 日（木）

第 42 回　U-22 プログラミング・コンテスト 2021 応募要項発表！締切は 8 月 31 日まで

U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会（実行委員長：青野 慶久（サイボウズ株式会社 代表取締役社長））は、通算 42 回目の開催となる U-22 プログラミング・コンテスト 2021 公式 Web サイトをオープンするとともに、今年度の応募要項を発表しました。

2021 年 4 月 19 日（月）

ブロックチェーン技術による留学生を中心としたエシカル・アクティビティ証明に関する戦略策定事業を受託

一般財団法人機械システム振興協会が募集していました令和 3 年度イノベーション戦略策定事業に応募し、この度「ブロックチェーン技術による留学生を中心としたエシカル・アクティビティ証明に関する戦略策定事業」が採択され受託しましたので、お知らせします。

2021 年 4 月 28 日（水）

「ソフトウェアの安全性を意識した管理体制（ver.1.0）」を公開

Software ISAC は、ソフトウェア開発を行う組織の管理者や責任者に向けて、ソフトウェアにおける課題と、ソフトウェア管理体制の構築方法を簡易的に示すとともに、組織規模にかかわらず、最低限取り組むべきソフトウェア管理の在り方についてまとめた「ソフトウェアの安全性を意識した管理体制（ver.1.0）」を公開しました。

2021 年 6 月 9 日（水）

7 月 1 日より、一般社団法人ソフトウェア協会に名称を変更 ～Software Everywhere すべてはソフトウェアで動く、これからのデジタル社会へ～

一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（住所：東京都港区、会長：荻原 紀男、以後 CSAJ）は、7 月 1 日より一般社団法人コンピュータソフトウェア協会（略称：CSAJ）から一般社団法人ソフトウェア協会（略称：SAJ）に団体名称を変更することを発表しました。また、団体名称変更に伴い、新たにビジョン・ミッションなどを策定し、これからの日本のデジタル社会推進に貢献するとともに、日本のソフトウェア産業の向上に寄与することを目指していきます。

実施事業

プライバシーマーク審査事業

1．プライバシーマーク審査判定委員会（2021年4月～6月）

個人情報保護に関する学識経験者等を委員委嘱し、プライバシーマークの付与適格性審査や個人情報事故措置審議を行う第三者委員会として、計3回の委員会を開催し、付与適格決定33社（新規9、更新24社、組織変更0社）、個人情報事故措置6件を決定致しました。

2．2021年度プライバシーマーク審査事業実施状況（2021年4月～6月）

	新規	更新	組織変更	合計	目標対比	入会数	他からの乗換	他への変更	実質増減数
2020年度実績	**30社**	**96社**	**2社**	**128社**	**106.7%**	**38社**	**0社**	**26社**	**4社**
2021年度経過	**20社**	**63社**	**0社**	**83社**	**59.3%**	**26社**	**0社**	**3社**	**17社**

※実績は審査中を含む

3．申請様式、申請方法、審査料等

申請様式、申請方法、審査料等については、以下のURLをご参照下さい。

https://www.saj.or.jp/activity/project/pmark/index.html

実施事業

厚生労働省受託事業「次世代 AI 人材育成訓練プログラム」

令和元年度より厚生労働省から受託した本事業では、「高度 IT 技術を活用したビジネス創造プログラム」の AI 分野を独立させて深堀すべく、協会内外の有識者によって構成されたプログラム検討委員会および検討ワーキンググループによって、全 128 時間に及ぶ教育訓練プログラムを開発しました。

令和 2 年度は、ユーザー/ベンダー/SIer 等から募った受講者に対して本プログラムを実施し、受講者や講師からのフィードバックから改善案や周知活動案をまとめて厚生労働省に提出いたしました。

https://www.saj.or.jp/activity/project/ai_pgm/index.html

ご案内

U-22 プログラミング・コンテスト 2021 応募受付中！プロコン応援団も募集！

https://www.saj.or.jp/NEWS/pr/210701_u22.html

https://www.saj.or.jp/NEWS/activity/u22/2021_ouensponsors.html

U-22 プログラミング・コンテスト実行委員会は、通算 42 回目となる「U-22 プログラミング・コンテスト 2021」を都内会場とオンラインによるハイブリッド開催することを決定しました。

昨年は新型コロナウイルスに伴う学校休校と夏休み短縮の影響を考慮し、スケジュールを変更し、11 月 29 日（日）にオンラインによるプレゼンテーションで最終審査会を実施、経済産業大臣賞をはじめとした各賞が決定し、成功裏に終了いたしました。

昨年小学校でプログラミング教育がスタートし、今年は GIGA スクール構想で 1 人 1 台端末が整備されました。また、来年は高校でも「情報」が拡充され、「プログラミング」は誰でも触れる機会をもつ身近なものとなりました。

そのような社会的背景のもと、オンラインも併用したハイブリッド開催となる今年は、選択肢が増えることで、応募者それぞれの力を、これまでに以上に発揮してくれることと期待が膨らみます。

これからの日本の未来を IT 活用して創っていく、若者を応援すべく、コンテストを通じて、サポートしていただく企業様を広く募集しています。ご興味のある企業様は問合せ先に記載のある事務局までご連絡をお願いします。

▼スケジュール（予定）

2021 年 7 月 1 日～8 月 31 日　応募期間

2021 年 11 月 21 日　最終審査会

▼参考：コンテストの様子

U-22 プログラミング・コンテスト公式 Web サイト

U-22 プログラミング・コンテスト 2020 最終審査会（Movie）

ご案内

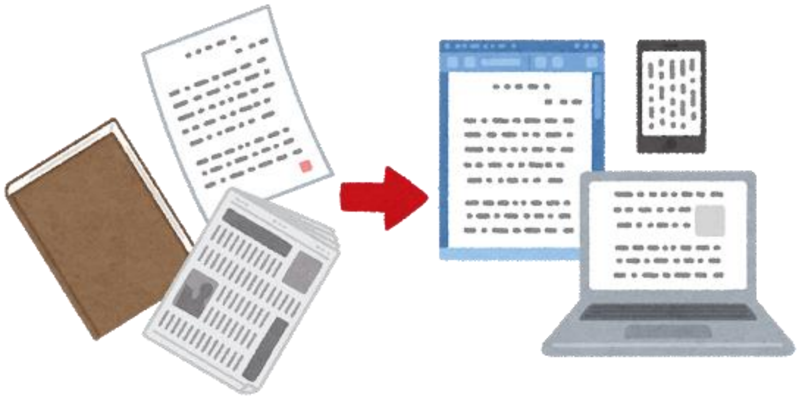
学校教育の DX 化を応援する「学校×IT 変えよう運動」をスタート！
～GIGA スクール構想の本格化に際し SNS「#IT 保護者の会」で意見募集～

SAJ プログラミング教育委員会では、学校教育全体のデジタルトランスフォーメーション（DX）化を応援する「学校×IT 変えよう運動」を 7 月 19 日からスタートしました。

2021 年から、小中学校において 1 人 1 台端末環境下での学びが本格的にスタートしていますが、その一方で、教育関係者や学校に通う子供を持つ保護者からは「端末やアカウント管理の作業など、教育現場の負担が大きい」「端末のセキュリティポリシーが厳しくて、アプリの配置すら変えられない」「端末の利用が学校内に限定されている」といった端末の問題から、「欠席連絡をいまだに連絡帳で近くの子に持って行ってもらわなければならない」「学校からの連絡が紙媒体ばかりだ」といったデジタル化に対する疑問の声などを耳にしました。

プログラミング教育委員会では、このような状況を課題と認識し、教育関係者や学校に通う子供を持つ保護者など学校教育に携わるすべての方の DX 化を応援することを目的に、「学校×IT 変えよう運動」を立ち上げました。「学校×IT 変えよう運動」では、第一弾として「GIGA スクール構想」だけでなく「プログラミング教育」、「校務の効率化」など、学校全体の DX 化に関する悩みや課題を共有する場として、Twitter ハッシュタグ「#IT 保護者の会」を用意しました。ぜひ、「#IT 保護者の会」をつけて、悩みや課題などの意見をお寄せください。

IT 業界に携わる皆様だからこそ感じる、学校の旧来からあるアナログ体質などで疑問に感じた方も多いと思います。皆様から寄せられる一人一人の声から、学校のデジタル化を支援・加速させるため、一緒にムーブメントを起こしていきましょう！



ご案内

就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業

ITキャリアUPプロジェクト｜学ぶ・働く・新たな未来へ

ゼロからのスタート

正社員としてのスタートが
このプログラムのGoal!

厚生労働省より受託した就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業において、短期資格取得コースの開発を経て、以下の２つの研修コースの受講者を募集しています。詳細は、公式 Web サイト(https://www.it-careerup.jp/)をご参照ください。

２つの研修コース｜東京･大阪･名古屋で開催します。

ITエンジニアへの道、新たなキャリアを築いて、IT業界やIT部門への就職を目指しましょう!!

IT検証技術者コース »

システムテストは、システムの品質に直結しますので、品質管理のスキルアップによって非常に高いレベルまでキャリアを積むことができます。

今回は、そのスタートラインであるIT検証技術者認定試験（IVEC）のIT検証技術者レベル1を取得しますが、その後レベル7まで取得が可能です。

IT検証技術者認定試験（IVEC）は、一般社団法人IT検証産業協会（IVIA）が認定するテストエンジニア向けの試験です。

システム運用技術者コース »

IT知識ゼロという方であっても、情報ネットワーク・セキュリティ検定の合格に向けた学習により、ITの基礎知識を身につけることができます。

監視業務、システム運用操作、システム環境構築技術者向けの運用環境（ネットワーク環境、サーバー、仮想化、セキュリティ等）に関する知識を段階的に習得し、システムの運用管理者を目指します。

一般社団法人日本ビジネス技能検定協会が実施するシステムの運用管理者を目指せる入門的資格試験で、初心者を対象とした試験です。

申込み資格｜※詳細はサイトをご確認ください。 https://www.it-careerup.jp

①基準日において、35歳以上55歳未満の方。

②基準日において、離職している(学校を卒業して就職していない場合も含む)又は、非正規社員(期間の定めがある雇用など)として働いており、正社員などの安定した雇用を希望している方。

③他の短期資格等習得コース、公共職業訓練、求職者支援訓練、教育訓練給付制度の指定訓練、建設労働者育成支援事業、その他国及び地方公共団体の事業として行われる職業訓練を現在、受講していない方。また、受講する予定もない方。または、過去に受講したことはあるが、受講終了日から1年以上経過している方。

※令和2年9月までに訓練を終了した方については、受講終了日から1年を経たずとも、本コースの受講は可能となります。

④以下のいずれかに該当する方。

・基準日から直近1年間に正社員として雇用されたことがなく、直近5年間においても正社員経験が通算1年以下の方

・直近1年間において、臨時的・短期的な就業を繰り返す、あるいは臨時的・短期的な就業と失業状態を繰り返すなど、不安定就労の期間が長い方

・直近1年間において、非正規雇用の就業経験が多い、あるいは就職後の就業期間が短いなど、安定した就労の経験が少ない方

※「基準日」は、お申込みいただく訓練の開始月の前月の末日になります。

※「正社員」は、期間の定めがない雇用を指します。

※システム運用技術者・土日コースの対象者は「求職中の非正規雇用労働者や雇用される企業等において非正規から正規雇用への転換を目指す非正規雇用労働者」に限ります。

研修時間｜※研修時間は内容によって変更される場合があります。

平日コース：10:00～17:00
土日コース：10:00～18:00

日程表

IT検証技術者コース

開催	研修日程	東京	名古屋	大阪
第3回	2021年 5月 6日～ 6月30日	○	―	―
第4回	2021年 7月 1日～ 8月30日	○	―	―
第5回	2021年10月 1日～11月29日	○	○	―
第6回	2022年 1月 5日～ 3月 4日	○	―	○

※2022年5月以降も開催予定

システム運用技術者コース

開催	研修日程	東京	名古屋	大阪
第3回	2021年 5月 6日～ 6月30日	―	○	―
土日開催	2021年 5月 8日～ 6月27日	○	―	―
第4回	2021年 7月 1日～ 8月30日	―	―	○
第5回	2021年10月 1日～11月29日	○	○	―
第6回	2022年 1月 5日～ 3月 4日	○	―	○

※2022年5月以降も開催予定

会場

【東京会場】ウチダ人材開発センタ　研修室
〒130-0015　東京都墨田区横網 1-6-1　国際ファッションセンタービル
（最寄駅:都営地下鉄大江戸線･JR総武線　両国駅）

【名古屋会場】TKP名古屋伏見ビジネスセンター
〒460-0003　愛知県名古屋市中区錦2丁目8-26 宮井名古屋ビル
（最寄駅:名古屋市営地下鉄　丸の内駅または伏見駅）

【大阪会場】TKP大阪御堂筋カンファレンスセンター
〒541-0047　大阪府大阪市中央区淡路町3-5-13 創建御堂筋ビル
（最寄駅:大阪メトロ御堂筋線　淀屋橋駅または本町駅）

就職氷河期世代の方向けの短期資格等習得コース事業
厚生労働省

【主催】一般社団法人 ソフトウェア協会
〒107-0052 東京都港区赤坂1-3-6
赤坂グレースビル
https://www.it-careerup.jp

品質の見える化

PSQ認証制度は、世界に通用する国産ソフトウェア製品の品質を認証するしくみです。

新 PSQ 認証制度 申請製品募集中！

ソフトウェア製品品質の国際規格 ISO/IEC25051:2014 に準拠した第三者適合性評価で、貴社製品をもっとアピール！

PSQ 認証制度は、SAJ が、国産既製ソフトウェア製品／クラウドサービスの品質の高さを世界で通用することを証明するために制定した認証制度で、国際規格である ISO / IEC 25051:2014 を評価基準として参照して構築した品質認証制度です。認証制度には自社で完結する簡易認証、ドキュメントによる第三者認証、実機検証による第三者認証まで簡易なレベルから、より高度な評価・認証までラインナップ化しております。

・PSQ-Lite＜簡易認証＞

・PSQ-Standard＜評価機関によるドキュメントでの第三者認証＞

・PSQ-Premium＜独立評価機関による実機検証での第三者認証＞

https://www.saj.or.jp/activity/project/psq/index.html

PSQ Certification Lite

PSQ Certification ISO/IEC 25051:2014

PSQ Certification Premium ISO/IEC 25051:2014

認証申請、お問い合わせ先（PSQ 認証制度、マイナンバー対応ソフトウェア認証制度）

一般社団法人ソフトウェア協会　PSQ 認証室

TEL:03-3560-8440　E-mail:psq_info@saj.or.jp

ソフトウェア品質保証宣言

「ソフトウェア品質向上宣言」申請企業募集中！

自社のソフト開発に対する品質への取組をアピールするなら！

SAJ では、ソフトウェア開発企業が自社で開発目標を掲げ、高品質な製品提供ができるような基準を持って、製品出荷を実施（予定含む）する品質向上に向けた自社の活動を宣言書に基づき宣言し、取引先や見込み顧客に向けて自助努力を説明しやすくすることを目的としたソフトウェア品質向上宣言を開始しました。品質宣言条項（フォーマット）への記載と提出のみで証明ロゴマークを提供しますので Web サイト、カタログ等で積極的なアピールに活用可能です。

https://www.saj.or.jp/activity/project/SW_Declare/index.html

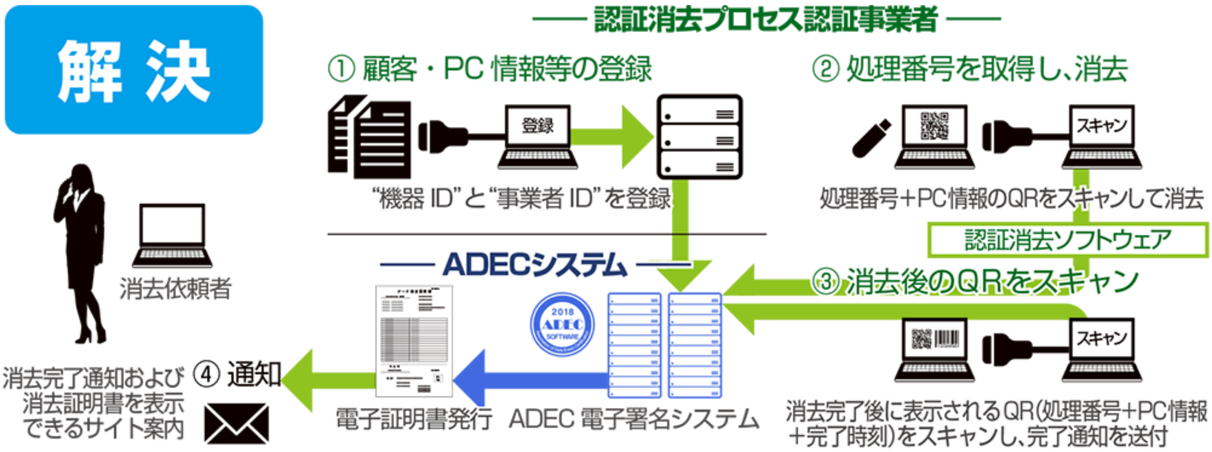
SOFTWARE QUALITY CERTIFICATE ソフトウェア品質向上宣言 PSQ IMPROVEMENT DECLARATION

データ適正消去証明書発行事業

データの適正な消去のあり方を調査・研究し、その技術的な基準を策定するとともに、これに基づいてデータの適正消去が実行されたことを証明するための第三者的な証明制度の普及・啓発を図り、もって我が国における健全で安心安全な循環型 IT 社会の実現に寄与することを目的として設立された「データ適正消去実行証明協議会(略称 ADEC)」からの委託を受け、一般社団法人ソフトウェア協会では、「データ適正消去実行証明書」を発行します。

一般社団法人ソフトウェア協会が、第三者として「データ適正消去実行証明書」を発行することにより、より健全で安心安全な循環型 IT 社会の実現を目指しています。

消去事業者の作業報告書(自己証明書)では、作業を実施したか確認できない。



第三者が証明することで、適正な消去を行ったことが証明できる。

ADEC で認証された「消去ソフトウェア」のメーカーおよび「消去サービス事業者」として認証された企業様と協力し、パソコン等のデータが適正に消去されたことを証明する「データ適正消去実行証明書」を発行します。

SAJ 活動 Pickup

2021 年 1 月～6 月

2021 年 8 月 13 日発行

一般社団法人 ソフトウェア協会

〒107-0052
東京都港区赤坂 1-3-6
赤坂グレースビル
TEL：03-3560-8440
FAX：03-3560-8441
https://www.saj.or.jp/